

科目コード	N22212	科目名	セクシュアリティと看護				
履修区分	選択	開講期	2年後期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	矢野美紀						
授業の概要	看護を行う際には、「性」に関する理解と配慮は不可欠である。人間の性は「生きることそのものである」という基本的概念をもとに、生物学的な性、生殖としての性、社会的性差、性意識の等多面的な角度から捉え学ぶ。						
DPとの関連	平和を希求する姿勢を身につける						-
	豊かな教養を身につける						
	高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける						
	看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける						
	地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける						
	自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける						-
	多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける						-
	社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける						
到達目標	異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける						
	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
履修上の注意事項	1. 生物学的、生殖的、社会的、性意識の側面における性について説明ができる。						
	2. ライフステージにおける性の発達、性意識や性行動の特徴について説明ができる。 3. 自己のアイデンティティの確立を促し、看護と性について基本的な知識を理解する。						
授業計画	指定の教科書の使用はなく、資料を配布します。						
	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	セクシュアリティの理念について【矢野美紀】					
	2	セクシュアリティの意義と特質について【矢野美紀】					
	3	ライフステージと性：小児期・思春期の性の課題【矢野美紀】					
	4	ライフステージと性：成熟期の性と課題【矢野美紀】					
	5	ライフステージと性：更年期・老年期の性と課題【矢野美紀】					
	6	性の諸問題について / ディベート【矢野美紀】					
	7	看護と性【矢野美紀】					
8	まとめ【矢野美紀】						
成績評価方法	定期試験50%・事後課題提出物および授業中の発言（ディベートの参加度）の評価50% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	「なし」配布資料						
参考書							
教員からのメッセージ	セクシュアリティに関する記事やニュース、社会の動きに関心をもって過ごしてみてください。						
教員との連絡方法	大学専用のe-mail でお願います（c-learningではキャッチが遅れることがありますので、ご協力お願いします。）						
実務経験のある教員	助産師・保健師・看護師のライセンスを取得し、25年の大学教員の経験があり、母性看護学、助産学および大学院（修士課程）での単元である『セクシュアリティ』を全人的に教授してきた。また、共同研究者として研究成果を残した。						